

「伊賀市の賑わい創出」に向けた取り組み（案）

伊賀市庁舎が四十九町に移転することが決定したことから、今後、南庁舎の保存・利活用に関しては、市民により深い関心を持ってもらい、保存・利活用することが伊賀市の賑わい創出に不可欠との理解を得る必要があり、次に示す取り組みを行う予定です。

<説明会>

「伊賀市の賑わい創出に向けて」伊賀市南庁舎利活用説明会

日時：平成27年1月14日（水）午後7時～

場所：ハイトピア伊賀5F多目的大研修室

【説明内容】 ・南庁舎の保存・利活用に係るこれまでの経緯について
・今後の取り組みについて

<学習会・シンポジウム>

第1回 伊賀市の賑わい創出に向けて ～課題と可能性を探る～

「坂倉準三学習会」

日時：1月25日（日）午後1時から

会場：上野西小学校 多目的ホール

■共催：伊賀市、（公社）日本建築家協会東海支部

■後援：DOCOMOMO Japan、（一社）三重県建築士会伊賀支部、伊賀の建築文化を考える会

■第1部 ～講演・対談～（講演 午後1時10分から、対談 午後2時20分から）

演題：「伊賀上野の記憶を継承し新たなコミュニケーションを創出する」

（坂倉建築、庁舎利活用の意義、他の事例紹介など）

講師：鱒坂 徹さん（鹿児島大学大学院理工学研究科教授・1級建築士）

対談：鱒坂 徹さん、岡本 栄（伊賀市長）

コーディネーター 浅野 聡さん（伊賀市景観審議会委員・三重大学大学院工学研究科准教授）

■第2部 ～フィールドワーク～（午後3時から）

テーマ：「伊賀市南庁舎の設計の魅力に迫る」（南庁舎見学会）

場所：伊賀市南庁舎

案内人：滝井利彰さん（伊賀上野町家みらいセンター会長・1級建築士・伊賀市文化財保護審議会委員）

第2回 伊賀市の賑わい創出に向けて ～課題と可能性を探る～

（仮題）「図書館の役割と賑わいの創出」

（起業支援、学習の“知の拠点”、日常的な交流拠点、観光窓口、情報発信拠点）

日時：2月7日（土）午後7時から

場所：ハイトピア伊賀 3階ホール

公共施設最適化方針 ～持続可能な公共サービスの実現に向けて～を踏まえて

第3回 伊賀市の賑わい創出に向けて ～課題と可能性を探る～

（仮題）「新芭蕉翁記念館と中心市街地活性化」

（新芭蕉翁記念館整備の基本方針（答申）、中心市街地活性化2期計画（まち・ひと・しごと創生総合計画））

日時：2月9日（月）午後7時から

場所：ハイトピア伊賀 3階ホール

公共施設最適化方針 ～持続可能な公共サービスの実現に向けて～を踏まえて